

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記のとおりで組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

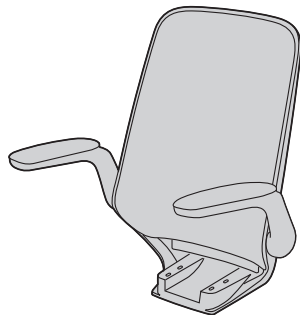
★用意していただくもの・・・

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

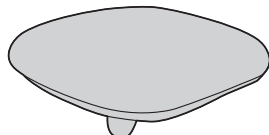


組立て部品

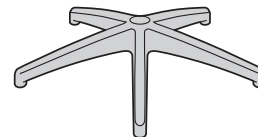
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（SNC-T161BKなど）と下記の
部品番号（①～⑧）と部品名（六角レンチなど）をお知らせください。



①背もたれ×1個



②座面×1個



③レッグフレーム×1個

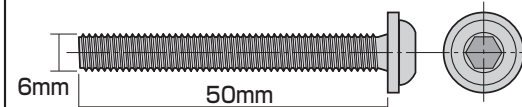


④ガスシリンダー
×1本



⑤キャスター
×5個

ボルトセット



⑥ボルトA×4本（M6×50）



⑦ワッシャー
×4枚



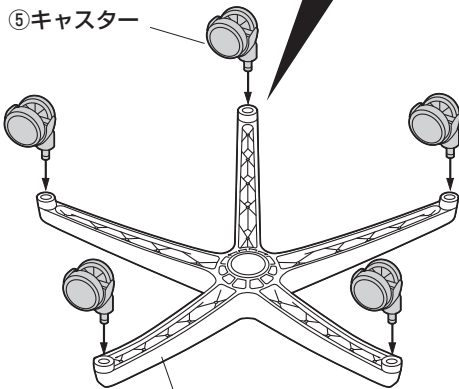
⑧六角レンチ(5mm)
×1本

1 レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。



▲注意▲

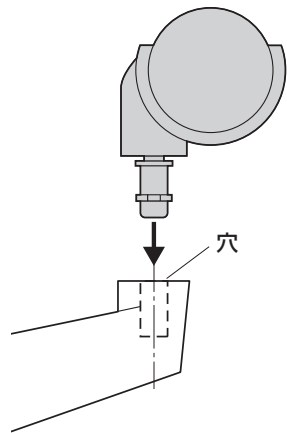
それぞれのキャスターは全て
圧入式です（手ではめこむ）。
奥まできちんと差し込んでく
ださい。



⑤キャスター

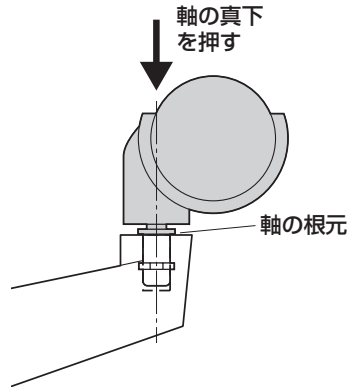
③レッグフレーム

(1)レッグフレームの穴に真っ直ぐ
押し当てます。



穴

(2)キャスターの軸の真下から押し込み、
軸の根元までしっかりと差し込みます。



軸の真下
を押す

軸の根元

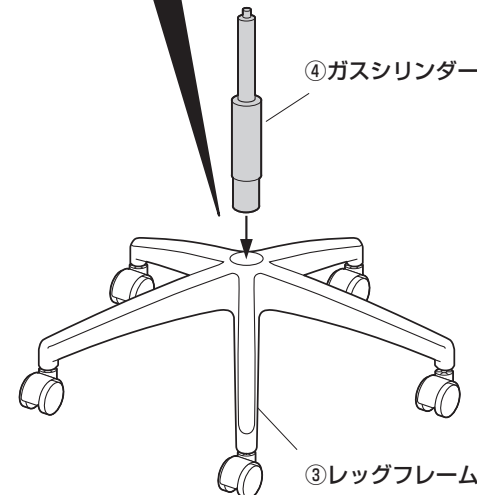
動画で
チェック



2 レッグフレームにガスシリンダー
を取付けます。

▲注意▲

ガスシリンダーが後で抜ける
ことのないように、押し込みます。



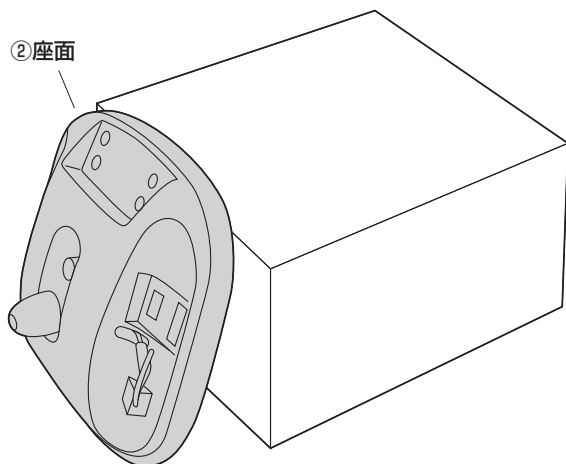
④ガスシリンダー

③レッグフレーム

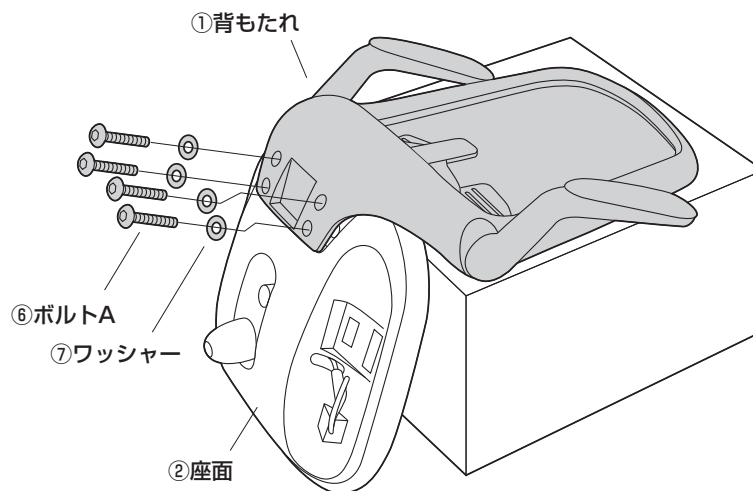
3

背もたれに座面を取付けます。

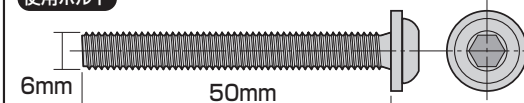
(1) 製品の箱に座面を下図の向きに立て掛けます。



(2) 背もたれを座面に重ねてボルトAで固定します。



使用ボルト



⑥ボルトA (M6×50)

4

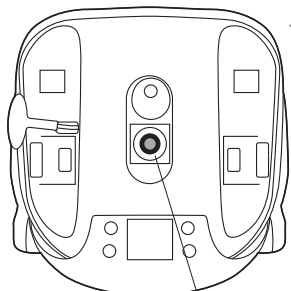
ガスシリンダーに座面を差し込みます。

⚠注意⚠

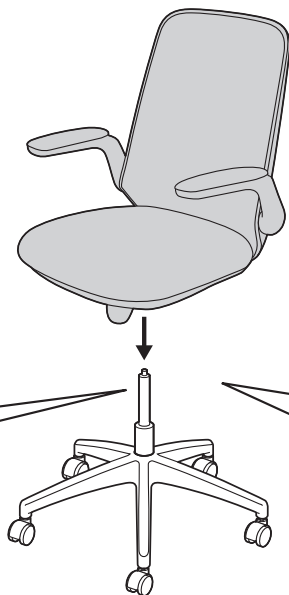
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

下から見た図

前

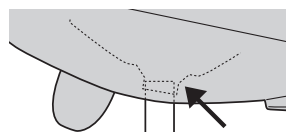


この穴に差し込みます。

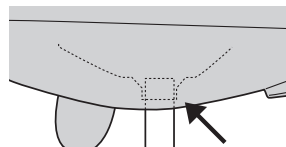


⚠注意⚠

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



斜めに差し込まれている



まっすぐ奥まで差し込まれている



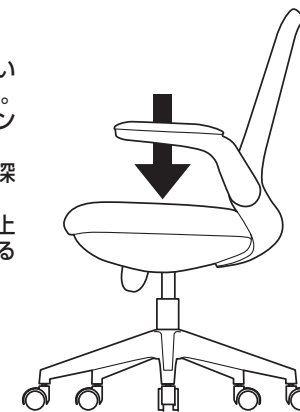
5

座面に体重をかけて押し込んで完成です。

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

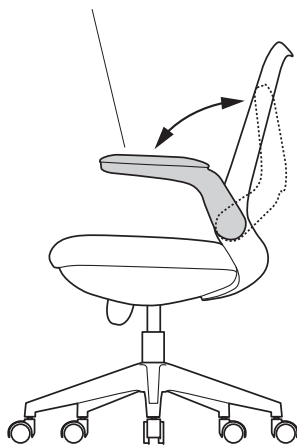
3回座って押し込む

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
 ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
 ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
 ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

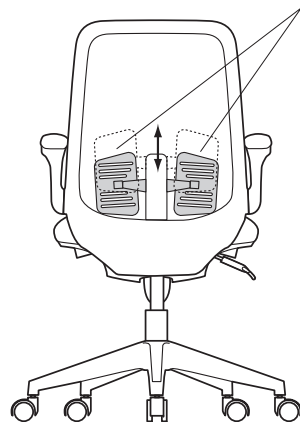


各部の調整方法

肘あては跳ね上げることができます。



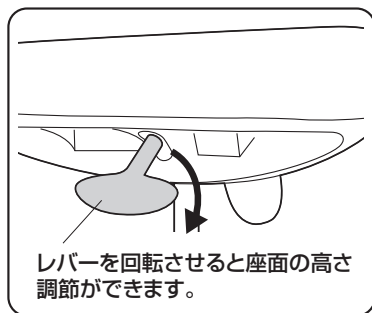
ランバーサポートは上下の高さを調節できます。



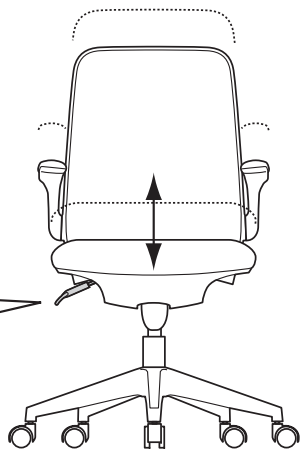
座面の高さ調節方法

▲ 注意 ▲

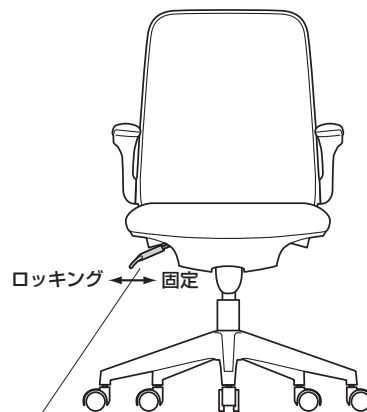
レバーを操作してガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。



レバーを回転させると座面の高さ調節ができます。



ロッキング方法



・レバーが差し込まれた状態ではロッキングが固定されています。レバーを引き出すと、ロッキングできます。
※任意の角度での固定はできません。

下から見た図

前 ←

緩くなる

固くなる

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



チェアの品質表示

構造部材：座部/合板 背もたれ部/PP 脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン
張り材：ポリエステル
クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

